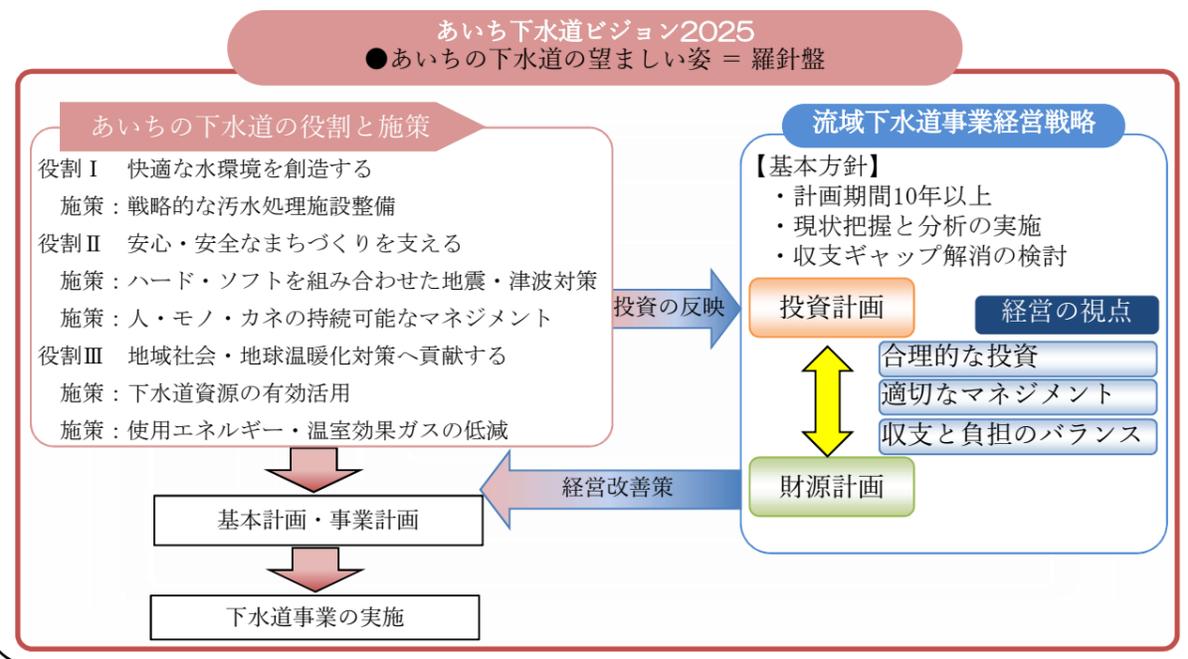


愛知県流域下水道事業経営戦略【概要版】

1 経営戦略策定の趣旨・背景

下水道事業においては、人口減少や施設の老朽化に伴う更新費用の増大等により経営環境が厳しさを増している状況にあり、下水道サービスの安定的な継続のためには、中長期的な視野に基づく計画的な経営に取り組み、経営健全化を図る必要があります。

本県では2016年11月に下水道中期計画「あいち下水道ビジョン2025」を策定し、その中で人・モノ・カネを一体的に管理し、管理・運営に適した持続可能な体制を確立するため、中期的な収支計画による経営戦略を策定し、経営戦略に基づく効率的な事業実施を推進することとしています。



2 計画期間

2020年度から2029年度までの10年間

3 経営の基本方針

○選択と集中による投資の合理化

財源、人材等が限りある中で、地域の状況、特性及びニーズに応じて、優先すべき事業を選択し、予算及び人材を集中させて効率的かつ効果的な事業の実施を目指します。

○適切なマネジメントによる持続可能な事業経営

施設の老朽化に対応しながら既存ストックを最大限活用した最適な施設・経営管理及び事業管理を実行し、持続可能な事業経営を目指します。

○収支と負担のバランスに配慮した健全経営の維持

補助金や企業債などの資金、市町負担金を適切に確保し、収支均衡した健全経営を目指します。

4 投資・財政計画(今後10年間の収支見通し)

①収益的収支について

本県の流域下水道は、下水道処理人口の増加に合わせて処理水量の増加を見込んでおり、それに伴い営業収益・営業費用ともに増加を見込んでいます。

単位:億円(税抜)

年 度		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
区 分	区 分										
	収入										
	営業収益	120.4	125.9	130.0	133.1	135.6	137.6	140.3	141.7	143.9	146.5
	営業外収益	167.1	166.7	162.0	161.8	162.1	163.5	165.6	167.1	169.4	170.8
	収入計	287.5	292.6	292.0	294.9	297.7	301.1	305.9	308.8	313.3	317.3
支 出	区 分										
	営業費用	288.6	275.8	274.8	278.7	282.1	286.5	292.0	295.7	300.3	305.5
	営業外費用	19.6	18.1	17.0	16.1	15.3	14.5	13.8	13.0	12.3	11.7
	支出計	308.2	293.9	291.8	294.8	297.4	301.0	305.8	308.7	312.6	317.2
	当年度純利益(又は純損失)	△ 20.7	△ 1.3	0.2	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.7	0.1

②資本的収支について

経営戦略では、“新・増設”、“改築・更新”、“地震対策”のバランスを考え投資計画を策定しています。

ア 新・増設

汚水処理区域の拡大や、下水道処理人口の増加に伴う処理水量の増加に合わせて、必要な幹線管渠及び処理施設の整備を行います。

イ 改築・更新

ストックマネジメント計画に基づき、目標耐用年数を超えて老朽化が進んでいる施設の改築・更新を行います。

ウ 地震対策

地震直後に確保すべき幹線管渠及び処理施設の処理機能・能力を明確にし、計画的に耐震化を行います。

単位:億円(税込)

年 度		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
区 分	区 分										
	収入										
	企業債	60.2	58.9	71.5	58.9	53.3	49.8	46.1	42.4	48.3	49.1
	他会計出資金	16.6	18.0	18.1	20.0	21.0	21.8	22.4	22.9	21.4	21.6
	国補助金	73.3	81.0	89.7	88.7	80.5	79.2	78.5	85.1	84.2	88.1
	建設負担金等	20.2	21.8	18.1	17.3	15.7	16.8	18.5	19.6	17.4	17.7
	収入計	170.3	179.7	197.4	184.9	170.5	167.6	165.5	170.0	171.3	176.5
支 出	区 分										
	建設改良費等	129.9	140.7	150.2	146.8	133.8	133.8	131.6	139.8	142.6	147.3
	企業債償還金等	82.6	81.6	89.0	80.4	79.7	77.5	78.4	76.3	74.2	75.1
	支出計	212.5	222.3	239.2	227.2	213.5	211.3	210.0	216.1	216.8	222.4
	損益勘定留保資金等充当額	42.2	42.6	41.8	42.3	43.0	43.7	44.5	46.1	45.5	45.9

5 事後検証

①経営戦略の進捗管理

毎年、決算確定後に投資・財政計画と実績の比較を行い、計画と乖離が無いか検証を行います。

②経営戦略の見直し

下水道事業を取り巻く情勢の変化や新たな課題に対応するため、概ね5年毎に見直しを行います。